

# 令和5年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長(2)中南信

農業農村支援センター・試験場・病害虫防除所で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。  
 (農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)  
 \*トラップ設置後、最初の調査で誘殺された場合は、初誘殺時期は不明として扱っています。

## 【コメント】

- ・7月～9月までの誘殺消長は、調査した10地点においては大きな相違はなく、6月中下旬から7月上中旬にかけて誘殺がはじまり、その後徐々に誘殺数は増加し、8月上～中旬にかけピークがみられた。その後、平年では9月中旬から下旬にかけ減少傾向にあるものの、本年においては、複数地点で再び増加する傾向にあった。
- ・塩尻市宗賀市(野菜花き試験場)では概ね平年並で推移していたが、9月下旬においても平年より多い誘殺数となった。
- ・茅野市泉野(諏訪農業農村支援センター調査協力)、飯田市山本・阿南町新野(南信州農業農村支援センター調査協力)、松本市島内・松本市梓川(松本農業農村支援センター調査協力)では9月中旬以降、平年より多い誘殺数で推移した。



